

真壁でみそあじ運動！

学校だより

和

第 15 号
三和中学校
発行 與島 康仁



部活、
駅伝メンバーも参加



十一月六日、真壁公園で「みそあじ運動」を行いました。生徒会中央委員のほか、男女バドミントン部や駅伝練習のメンバーも駆け付け、総勢三十名余りで公園周辺のゴミを拾いました。慰霊碑が建ち、巨木や巨岩に囲まれて霊験あらたかな公園内をきれいにすることで、畏敬の念、地域への愛着、環境保全などを意識することができました。これからも取り組みを続けていきたいと思います。



みそあじ運動を実施して

二年二組 上原 佳月

第三回みそあじ運動は中央委員と男子バドミントン部で真壁公園を掃除しました。

真壁公園には、飲みかけのペットボトルや缶、コンビニの弁当などが捨てられていて、そこで飲食をした人がそのまま捨てたゴミがたくさんありました。ゴミを拾った後、分別をする想像以上の量があつて驚きました。

身近な場所なのにゴミがたくさんでてきたので、遊ぶときはポイ捨てをせずに、ゴミはちゃんと家に持ち帰るように心がけましょう。

二年二組 玉那覇 玲

第三回みそあじ運動は、真壁公園の清掃をしました。

三和中学校を出発して真壁公園までは徒歩で移動して、その途中に落ちていたゴミを拾いました。真壁公園では、ペットボトルやビンなどのゴミを多く拾うことができました。

今回のみそあじ運動では、中央委員だけの参加ではなく、男子バドミントン部と男子駅伝部の参加もあり、通常の倍以上のゴミを拾うことができました。いずれは、三和中生徒全員がみそあじ運動に参加し、三和校区全てをきれいにしていければ素晴らしいと思います。

PTA教育講演会



十一月八日、日曜授業参観、PTA教育講演会が行われました。講演会の講師に手留照氏(砂川正美氏)をお招きし、四人の息子全員を甲子園に送り出した教育法について貴重なお話をさせていただきました。

夢を叶える黄金の五か条

- 一 イメージを紙に書いて残す
- 二 夢が叶った時を想像する
- 三 あいさつの達人になる
- 四 はきものを揃える
- ※はきものを揃えると心の筋肉が付き、チャンスを生かせる人になる

五 感謝のことば(ありがとう)

お願いされたら断らない、チャンス到来と考え引き受ける。身長を伸ばすには、魚を食べる、朝起きた時の伸び、毎日続ける。など、すぐにでも実践に生かしたい内容でした。

駅伝県大会に向けて

男子キャプテン 新屋 琉斗

私たち男子駅伝部は先月行われた地区駅伝大会で三位になり、目標だった県大会出場を決めることができました。

私たちは今、朝練と午後練を頑張っています。キツイ練習ですが、メンバーの一人一人が県大会では「自分が走る」という強い気持ちをもって走っています。私たちは三和中の代表であり、島尻地区の代表でもありません。県大会では選ばれた選手一人一人が強い気持ちと意地をもって一人でも上の順位になるように頑張ります。応援よろしくお願いします。

※夢ありがとうの由来、夢の中で夢の漢字が出てきて、それを掴むと夢の漢字が溶けて「ありがとう」になった。(本人談)

